

こころのプロジェクト「夢の教室」

2月1日（火）、2学年とD組の生徒を対象に、日本サッカー協会が主催する【こころのプロジェクト「夢の教室」】（提供 きらぼし銀行）を行いました。「こころのプロジェクト」とは、子供たちの心身の健全な発達に貢献していくプログラムとして、「DREAM ～夢があるから強くなる～」をスローガンに「夢」をテーマに、日本サッカー協会が行っているものです。今回は、「夢先生」として元フットサル選手の梅田翼さんに、Zoomを通してお話していただきました。

<講師紹介>



梅田 翼さん

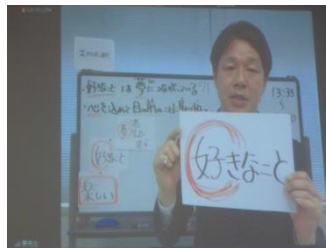
東京都出身。堀越高校出身。

- 【略歴】2006 府中アスレティックFCにゴールキーパー(GK)として加入
- 2010 府中アスレティックFCで2得点を記録
- 2011 全日本フットサル選手権3位入賞
- 2012 パスポートラ町田に移籍
- 2013 仙台サンプラザ(現ヴェルディ仙台)に移籍。現役を引退。
- 2016～ 脳性まひ7人制サッカー日本代表GKコーチ

<夢の教室の授業より>

今回の「夢の教室」は、Zoomで行われましたが、画面を通して講師の梅田先生がクイズを出してくださったり生徒の意見を聞いてくださったり、いろいろなやり取りをしながら進められました。講演では梅田先生の自己紹介に続いて、Jリーガーになる夢をもったきっかけ、挫折を経験しフットサル選手としての新しい夢に出会ってそれを叶えるまでのお話をしてくださいました。人の目を恐れて失敗できなかった高校時代から、失敗から学ぶことの大切さに気付いた経緯や自分で限界を決めずに人に相談することなどについてエピソードを交えて語られました。また、生徒は「夢シート」に自分の夢、今自分が頑張っていること、今後夢のためにできることについて記入し、自らを見つめ直すことができました。「夢シート」は梅田先生に送り、一人一人にメッセージが書かれて返却されます。

<授業の様子>



【2学年】



【D組】

<< 生徒感想より >>

- 夢を叶えられる人はとても少ないと思うけど、叶わなかったとしてもそれまでの努力は無駄にはならないと思いました。私ももっと将来について考え、自分と向き合っていこうと思います。
- 『失敗を恐れて挑戦しないことが失敗』という言葉がとても印象に残りました。
- 自分の夢に自信がなく恥ずかしかったけど、これから少しずつ挑戦していこうと思えました。
- 私は、夢へ向かっていくためには、どんなことにも向き合っていくことが大切だと感じました。